

「WTI原油先物」

～世界の石油市況の動きを示す代表的な指標～

木村俊文

世界の原油の指標価格

原油価格の代表的な指標には、米国産のWTIのほか、欧州産の北海ブレント、中東産のドバイがあり、これら3つが世界の3大原油指標とされている。

なかでも米国産WTIは、取引量と市場参加者が圧倒的に多く、市場の流動性や透明性が高いため、世界の原油の指標価格となっている。WTIの価格が欧州産の北海ブレントや中東産ドバイをはじめ、他の原油指標に影響を与えている。なお日本を含むアジア諸国の原油価格は、中東産原油を買い付けているため、ドバイ価格に連動している。

WTIとは、ウエスト・テキサス・インターミディエートの略であり、「西テキサス地方の中質原油」という意味である。テキサス州西部とニュー

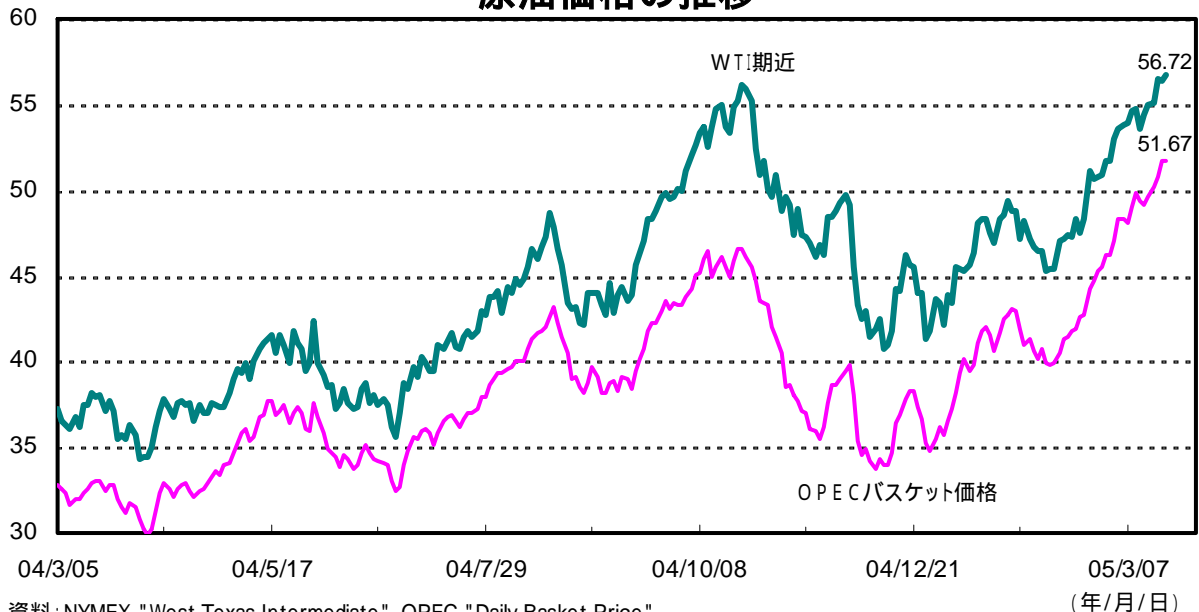
メキシコ州南東部で産出される原油は、含有硫黄分が少なく、かつ超軽質という特徴がある。軽質というのは同量であってもガソリンや軽油が多く採れる油種のことであり、需要の中心がガソリンであることから、WTIは良質の原油として知られている。

WTIの先物取引は、1983年5月に米ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)に初めて上場された。WTIは期近(実際に取引されている限月のなかで受渡期日が最も近い限月、ほとんどが翌月渡し)の取引量が最も多く、市況も通常は期近(現在は05年4月限)を指す。

2005年3月18日現在のWTI(終値)は、1バレル⁽¹⁾ = 56ドル72セントと、史上最高値を更新した。

(1バレル=ドル)

原油価格の推移



資料: NYMEX "West Texas Intermediate", OPEC "Daily Basket Price"
 (注) 終値。最終日は2005年3月18日時点。

投機筋の資金が流入し高騰

最近の原油価格高騰の背景には、中国やインドなどでの需要増、欧米での寒波に伴う一時的な需要増、イラクやサウジアラビアでのテロ不安、投機資金の流入などが挙げられる。

とりわけWTIについては、取引参加者のうち、石油トレーダーや石油会社などの石油関係者よりも、金融機関や投資ファンド、個人投資家などの投機筋の動向が相場に大きな影響を与えている。つまり原油価格の上昇に敏感に反応して投機筋の資金が市場に流れ込むため、需給バランスの実態以上に価格が引き上げられ、値上りを見込んで、さらに投機資金が流入するという悪循環になっていると言われている。

OPECは増産決定したが

一方、世界全体の原油生産量の40%程度を占めるOPEC⁽²⁾は05年3月16日、定例総会で、原油生産枠を現行の日量2,700万バレルから最大で日量100万バレル(約4%)拡大することで合意した。しかし増産決定による価格押し下げ効果は見られず、原油高騰を抑制することができないまま推移している。

また、OPECは加盟国が産出する7つの油種の平均価格「OPECバスケット価格」を1985年から公表しており、この価格を増減産の判断基準にしている。2000年3月にバスケット価格を1バレル=22~28ドルに維持するというプライスバンド(目標価格帯)を設定したが、現在は目標上限の2倍近くにまで上昇しており、05年1月の臨時総会でプライスバンドの運用を一時停止することを決定した。

OPECバスケット価格とWTIは、価格水準が異なるものの、その動きはほぼ同じ傾向を

たどっている。OPECバスケット価格も05年3月17日に1バレル=51ドル76セントと、史上最高値を更新した。足下では、依然として世界的な需給ひっ迫不安が根強く、買いが優勢の状況にある。

実態経済への悪影響

原油価格がこのまま高騰・高止まりすれば、国内経済への打撃も大きなものになる可能性がある。一般に原油・エネルギー価格の上昇は、企業部門でのコストを増加させ、企業収益の減少や設備投資・新規雇用の抑制などに影響する。さらに家計部門での実質可処分所得が減少し、個人消費の低迷につながるなど、経済活動全般の低迷を招くという悪影響が考えられる。

政府は、3月の月例経済報告で、「原油価格は、需給ひっ迫懸念等から、2月下旬に50ドルを超え、その後50ドル前半で推移しており、留意する必要がある」として、原油価格の高騰をリスク要因に挙げている。先行き景気への影響が懸念される。

(1) [バレル] 国際的な原油・石油製品の取引に用いられる単位。「樽」の英名「Barrel」から出たもので、米国の呼名が世界標準になったと言われている。1バレル=42米ガロン=159リットル。

(2) [OPEC] 石油輸出国による生産・価格カルテル。1960年に中東産油国が中心となり5カ国で結成後、現在は11カ国が加盟。加盟国が協調して生産調整を行うことにより、原油価格の防衛を目的としている。